

入学志願者調書

※
受験番号

※
学籍番号

年 月 日提出

出願	☐ 修士課程 ☐ 博士後期課程	研究科 専攻	フリガナ 氏名 生年月日	年 月 日(満 歳) (2026. 4. 1現在)				男・女
現住所	〒 電話 () —							
学歴 (必ず高等学校も記入すること。)		所在府県	立	高校・大学 大学院名	課程・学部 研究科名	学 科 ・ 名 専 攻 名	入 学	卒業 (見込) 修了 (見込)
	高等学校						年 月	年 月
	専門学校						年 月	年 月
	大 学						年 月	年 月
							年 月	年 月
	大 学 院						年 月	年 月
						年 月	年 月	
留學歷	年 月 ~ 年 月							
職歴など	年 月 ~ 年 月							
	年 月 ~ 年 月							
	年 月 ~ 年 月							
	年 月 ~ 年 月							
日本学生支援機構 奨学生の記録			学 校 名 : 奨学生番号 :			入学後の 奨学金の 希望	有 ・ 無	
教員免許 状の記録	交付年月日	免許状の種類		教科	交付県	専修免許 状取得の 希望	有 ・ 無	
							教科 :	
							教科 :	
資 格	英検 TOEIC	級 点		大学における 課外活動				
				特技・趣味・ スポーツ				
経営学もしくは中国研究科の大学院授業科目を早期履修している場合は、右側の□に✓を入れてください。(※本学学部生のみ)					☐ 早期履修している			

両課程の 出願者とも記入	入学志望理由、修了後の希望

（ただし、注を参照） 修士、博士後期両課程の出願者とも記入	入学後の研究について （テーマ・問題意識・研究計画など）	希望する指導教員名：

（注）社会人特別入学試験・推薦入学試験・法科大学院修了者特別入学試験及び経済学・中国・文学各研究科の修士課程並びに経済学研究科・中国研究科の博士後期課程の出願者は別紙「研究計画書」に記入する。

博士後期課程志願者のみ記入	修士学位論文の概要 〔論文題目：	〕

修士課程在学中の学修についての所見	指導教員名：	印

（注）法科大学院修了（見込）の出願者は修士学位論文の概要を記入する必要はない。また、指導教授の所見は、法務研究科長の所見に代えることができる。

<様式2>

受験番号

学籍番号

2025 年 7 月 1 日提出

出 願	☒ 修士課程 ☐ 博士後期課程	経営学 研究科 経営学 専攻	フリガナ 氏 名 生年月日	アイチ タロウ 愛知 太郎 2003 年 4 月 2 日 (満 22 歳) (2026. 4. 1 現在)				男・女
	現住所 愛知県名古屋市中村区平池町4-60-6 〒453-8777 電話 (052) 564 — 6125							
学歴 (必ず高等学校も記入すること。)		所在府県	立	高校・大学 大学院名	課程・学部 研究科名	学 科 ・ 専 攻 名	入 学	卒業 (見込) 修了 (見込)
	高等学校	愛知県	県	〇〇高校	普通科		2019 年 4 月	2022 年 3 月
	専門学校	出身高校名、課程は必ず記入すること。特に外国人留学生は記入漏れのないように。					年 月	年 月
	大 学	愛知県	私	愛知大学	〇〇学部	〇〇学科	2022 年 4 月	2026 年 3 月
							年 月	年 月
大 学 院	留学歴があれば記入すること。					年 月	年 月	
留学歴	2022 年 9 月 ~ 2023 年 8 月			中国：〇〇大学 (派遣留学)				
職歴 など	年 月 ~ 年 月	社会人経験があれば記入すること。(社会人特別入試受験者は必ず記入すること。)						
	年 月 ~ 年 月	日本学生支援機構奨学生、教員免許状は保有していれば記入すること。						
	年 月 ~ 年 月							
	年 月 ~ 年 月							
日本学生支援機構奨学生の記録		学 校 名： 愛知大学 奨学生番号： 000-00-000000				入学後の奨学金の希望	(有) ・ 無	
教員免許状の記録	交付年月日	免許状の種類	教科	交付県	専修免許状取得の希望	(有) ・ 無		
	〇〇〇〇年〇月〇日	一種免許状	商業	愛知県		教科： 商業		
						教科：		
資 格	英検 準 1 級 TOEIC 750 点			大学における 課外活動	陸上部			
				特技・趣味・スポーツ	映画鑑賞			
経営学もしくは中国研究科の大学院授業科目を早期履修している場合は、右側の□に✓を入れてください。(※本学学部生のみ)				☒ 早期履修している				

入学志望理由、修了後の希望	
両課程の出願者とも記入 修士、博士後期	

希望する指導教員名：○○ ○○

(ただし、注を参照)

修士、博士後期両課程の出願者とも記入

(注) 社会人特別入学試験・推薦入学試験・法科大学院修了者特別入学試験及び経済学・中国・文学各研究科の修士課程並びに経済学研究科・中国研究科の博士後期課程の出願者は別紙「研究計画書」に記入する。

博士後期課程志願者のみ記入

(注)に該当する受験生は研究計画書に記入し、「入学後の研究について」には記入しないこと。

(注) 法科大学院修了(見込)の出願者は修士学位論文の概要を記入する必要はない。また、指導教授の所見は、法務研究科長の所見に代えることができる。